



ELSEVIER

エルゼビア紹介

学術情報を中心に研究開発に
サービスを提供

第4回エルゼビア情報ソリューションセミナー

2010年6月11日

エルゼビア・ジャパン株式会社

リージョナルマネジャー

高久 雅楽子



本日のエルゼビア紹介

エルゼビアは学術出版社です

世界最大の学術出版社、
ジャーナルの他に抄録
データベースも提供

文献って？
Googleで出てくる
情報って？

研究開発のための情報

特許以外のデータ

特許以外にみて
いるのは…

今後の製品開発の方向

その他いろいろ開発して
います

データとアプリケーションを最適化した提供を目指します

その他

エルゼビア社とは



エルゼビア社の概要

歴史

- 本社： オランダ王国（アムステルダム）
- 事務所： 世界25ヶ国に78事務所
- 従業員数： 約7,500名(リード・エルゼビアグループ合計約37,000人)
- 2008年売上高： 約£17億
- ◎1580年： ロデヴァイク・エルゼフィア氏がライデンにて出版業開始
- ◎1638年： ガリレオ・ガリレイ著作の「新科学対話」を出版
- ◎1880年： 社名を「エルゼビア」としてロッテルダムに会社組織設立
- ◎1974年： 東京連絡事務所を設立
- ◎1993年： 英国Reed International社と新会社Reed Elsevierを発足



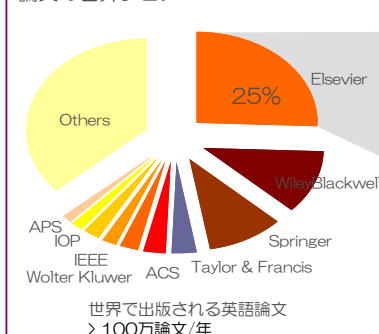
学術出版のシェアとエルゼビアの出版分野

Science Technology Medicalの分野
で2500以上の査読誌を出版

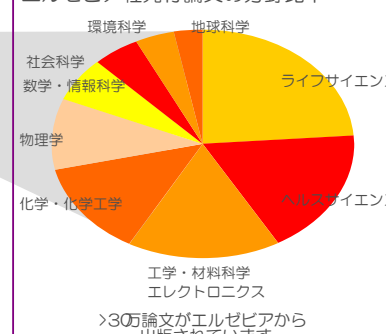
世界中にエルゼビアの電子ジャーナル
のユーザーは1500万人以上

抄録データベースやその他研究開発
用データベースや研究機関評価ツール
を提供

論文の世界シェア



エルゼビア社発行論文の分野比率





エルゼビア製品

製品名	製品種類	主な表示 コンテンツ	主な 研究分野	特長
ScienceDirect サイエンス・ダイレクト	電子ジャーナル	論文フルテキスト ブックフルテキスト	自然科学/ 社会科学	エルゼビアが提供する世界最大のフルテキストデータベース。エルゼビア社が発行する2,500誌以上の電子ジャーナルに加え11,000タイトル以上の電子ブックも掲載。
refine your research SCOPUS スコパス	書誌引用 データベース	論文書誌/引用/ 特許/ウェブ	自然科学/ 社会科学/ 人文科学	世界5,000以上の出版社から出版される18,000以上のタイトルを網羅する世界最大級の書誌引用文献データベース。包括的な検索、最新の学術情報へのアクセス、引用分析、著者や所属機関の研究活動の評価など、今日の研究現場で求められる機能をまとめて提供。
Engineering Village エンジニアリングビレッジ	書誌データベース	論文書誌	工学/化学/ 物理学	Engineering Village(エンジニアリングビレッジ)は、工学系研究者とエンジニアのために作られた技術情報ポータルサイト。9種類のデータベースを収録し、工学系研究者のために幅広く技術情報を提供。
embase® BIOMEDICAL ANSWERS エンベース	書誌データベース	論文書誌	薬学/医学/ ライフサイエンス	基礎医学から臨床薬学までを収録し、7,000誌以上のジャーナル、1,000種程度の会議録より、速報的にデータを掲載。圧倒的な情報量とエンドユーザーから検索上級者までを満足させるインターフェース。
pharmapendium www.pharmapendium.com ファーマペンディウム	ファクトデータベース	FDA薬事申請書/ EMA公開医薬品 審査報告書	薬学/医学	米国およびヨーロッパの承認医薬品についての安全性と医薬品情報データベース。FDA承認申請資料パッケージ、FDA諮問委員会の会議録、およびEMAの審査報告書の全文検索だけでなく、毒性・副作用情報までも検索可能。前臨床・臨床試験の計画、開発品のリスク評価、薬事申請など医薬品開発に貢献。
reaxys® リアクシス	ファクトデータベース	化合物/ 化学反応/ 物性値	化学/工学	効率的な合成化学研究に必須のワークフローツール。有機化学から無機・有機金属・錯体まで幅広くカバー。CrossFire Beilstein, CrossFire Gmelin, Patent Chemistry Databaseの利点を引き継ぎ、合成化学者の日々の業務の大幅な効率化を実現。
illumina8 イルミネイト	アイデア支援ツール	論文書誌/引用/ ウェブ	自然科学/ 社会科学	先進のセマンティックテクノロジーにより膨大な情報から意味抽出を行い、必要な情報を照らし出す、イノベーション支援ツール。新規事業・研究・開発戦略部門向けにおける情報収集やイノベーションのためのアイデア創出を支援。

5



研究開発のための情報

6



研究開発のための情報

- 特許
 - USPTO 2009年出願件数 458千件
 - 日本特許庁 2009年出願件数 396千件
 - WIPO 2009年国際出願件数 156千件
- 学術文献
 - サイエンス分野の英語の査読論文は1年間に100万論文以上発表されている
 - タイトル毎の方針で収録
 - 速報性を追求したLetter誌やまとまった動向を載せるReview誌等
 - 特定の研究対象を追求するものや広い範囲を載せるタイトル等
- 業界紙・新聞・雑誌等の記事
- Web情報
 - 企業のテクニカルレポート
 - 研究機関のホームページ
 - 研究者のホームページ 累積

7



特許以外の情報

8



学術データ： フルテキストデータと抄録データ

フルテキスト（電子ジャーナル）データ

- 査読された論文の本文を収録
- 受理段階の原稿
- グラフィックなデータも搭載

二次データ/抄録データベース

- データベースにより収録範囲は異なるが本文は収録されていない
- 独自のキーワードが独自のシソーラスに基づいて振られていることがある（EmbaseやCompendex）
- Scopusは参考文献情報も収録
- 収録誌から文献を選択している場合と、収録誌の文献をすべて対する場合がある

In an attempt to understand the growth mechanism of branched structures, we have devised a method to obtain the relics of a processed CNT which we name as nanotube biopsy. For this process a thin conformal layer of TiO₂ is deposited on vertical CNTs after the initial growth to serve as a template for the subsequent growth of branched nanostructures. This layer not only serves as a template for the evolution of branched structures. It is also used to understand the growth mechanism as well. The secondary growth is carried out consequently which makes the nickel nano particles on the TiO₂ overlayer. Since TiO₂ is a strong and heat resistant material, it can be left over after an exposure of B-CNT to oxygen flow at a temperature of 800 °C. Fig. 6(a) shows a schematic image of the branched structure prior and after the ashing step which may explain the nanotube biopsy.

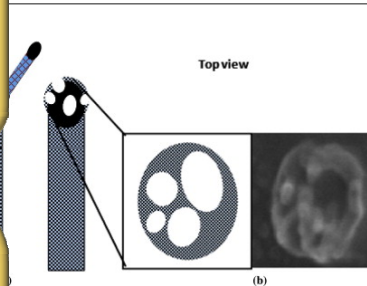


Figure 6. Schematic exhibiting the process on a TiO₂ covered B-CNT after burning the branches out. (b) The top view of the TiO₂ cap with nano holes and branched CNT structures. The skeleton-like image belongs to the titanium-oxide layer after the inner CNT has been totally burned out.

Index keywords

Back-scattered; Relative humidities; Secondary **electrons**

Engineering controlled terms: Adsorbates; Atmospheric humidity; Chemisorption; **Electron microscopy**; Silicon compounds

Engineering main heading: Graphene

References (26) view in table layout

Output Select: Page

- Novoselov, K.S., Geim, A.K., Morozov, S.V., Jiang, D., Katsnelson, M.I., Grigorieva, I.V., et al. **Two-dimensional gas of massless Dirac fermions in graphene** (2005) *Nature*, 438 (7065), pp. 197-200. [Cited 1985 times](#). doi: 10.1038/nature04233



Web上の情報

Electron beam lithographyをGoogle Scholar/Googleで検索

The screenshot shows a Google Scholar search interface. The search query is "electron beam lithography electron OR beam OR lithography OR ebl". The search results are displayed in a list format, including titles like "An implicit factored scheme for the compressible Navier-Stokes equations", "Cryo-electron microscopy of vitrified specimens", and "Electron energy-loss spectroscopy in the TEM". The interface includes navigation buttons like "すべて", "もっと見る", and "ウェブを検索".

新製品について

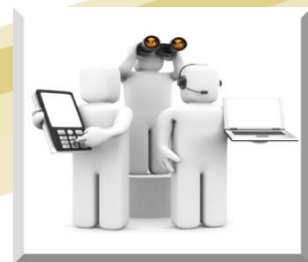
未来に向けたウェブの可能性 ユーザーへのインタビューから



オープンな
情報環境&
異なるデータ製
品間の統合利用

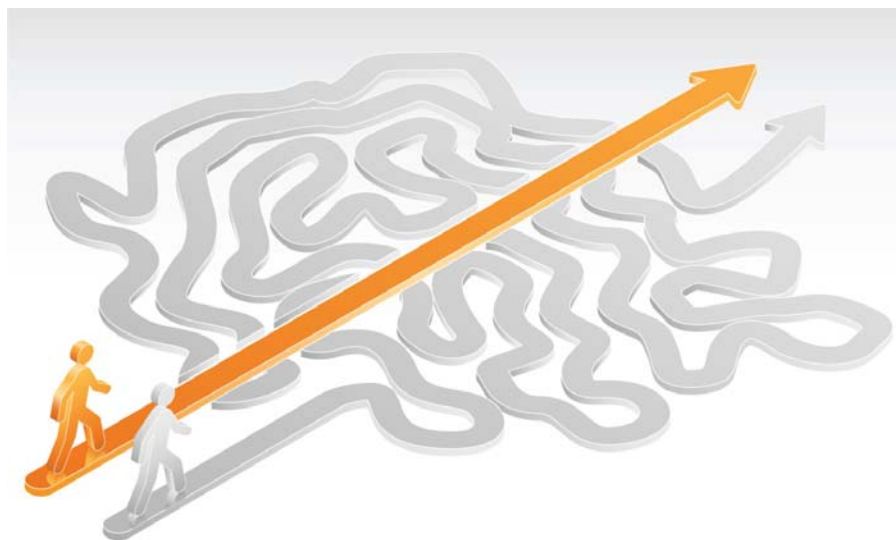


ユーザー個々の
必要に応じた情
報環境



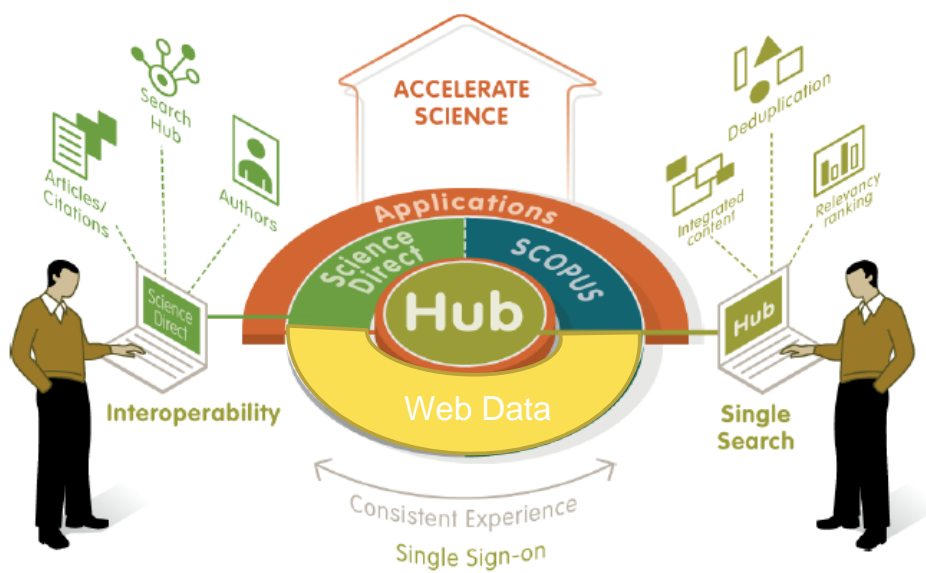
信頼できる情報

情報が多いことが問題なのではなく…



…本当に必要な情報に簡単に効率的に行きつくこと

ユーザーはフルテキストと抄録データを統合して利用したいと考えています





アプリケーション開発のためAPIを公開したデータ



エルゼビアのリソースを使って

論文を読むという利用からメタデータを目的に応じた利用へ

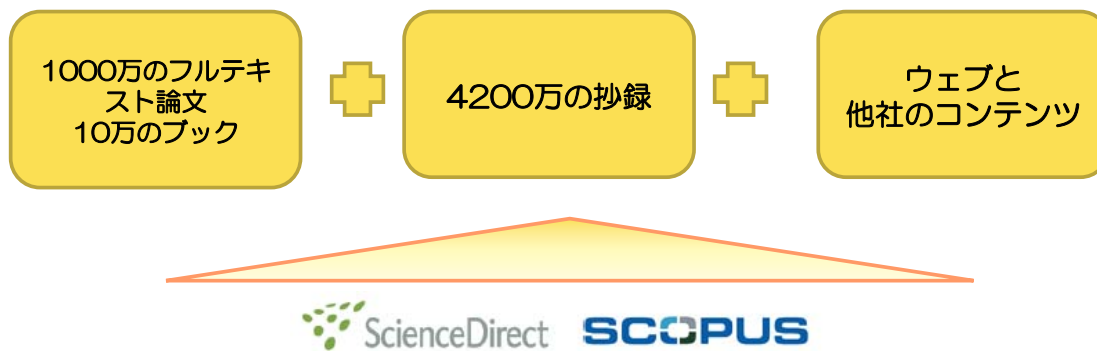
- API の公開
 - 自社のアプリケーションや外部のアプリケーションからの検索やデータ解析
- データ販売
 - お客様の自社サーバー上にデータをおき検索や解析
- エルゼビアのインターフェースの提供
 - エルゼビアのインターフェースや独自のインデックス・オンロジーの技術をライセンス
 - 自社のデータをエルゼビアのインターフェースで閲覧
 - 自社のデータと学術文献データを統合して検索

2010年8月末にAPIを公開した新しいプラットフォームをリリース予定



新製品 概要

- エルゼビアデータの統合プラットフォーム
 - 自社のアプリケーションや外部のアプリケーションからエルゼビアの ScienceDirect (フルテキスト) と Scopus (書誌情報)、ウェブ情報を統合して検索
 - リリース後3つのアプリケーションを無料提供
 - APIを公開



将来的にその他のデータも新しいプラットフォームに搭載

17



その他のサービス

18



エルゼビアでのその他のサービス開発

- 受理段階（投稿段階）の文献公開の整備
 - 受理段階原稿のより迅速な正式発行
 - 文献の引用が容易になる
- 携帯端末での閲覧
 - iPhone向けコンテンツの開発
 - Academicで要望が大きく、企業でも専用端末を配布するケースあり
- オントロジーを使ったツールの開発
 - illum8: イノベーション加速のために
 - 製薬向け製品：特定目的データベースやアプリケーションの開発
- 機関評価ツールの開発
 - 研究機関の業績評価・比較のためのツールの拡充

19



問い合わせ先

エルゼビア・ジャパン株式会社 コーポレート・チーム
〒106-0044 東京都港区東麻布1-9-15 東麻布1丁目ビル 4階
TEL：03-5561-5035
FAX：03-5561-5047
HP：<http://japan.elsevier.com>
E-mail：jp.corporate@elsevier.com



20